

VI 啓発活動・研究・研修（令和2年度）

1 啓発活動

(1) 地域への講師派遣等（主なものを抜粋）

研修会等名称	演題・役割	主催者	職名※	氏名
精神保健研修会（年3回）	講師	庄内地区小中高等学校 養護教諭精神保健研修会	院長	神田 秀人
第23回山形精神神経医学研究会	講師「成人ADHDの治療について」	塩野義製薬 株式会社	院長	神田 秀人
職員研修	講師「青年期における発達障がい理解と支援」	山形県立酒田西高等学校定時制	診療部長	東海林 岳樹
山形県かかりつけ医等 発達障がい対応力向上研修	講師「発達障がい理解と対応 ～特に思春期青年期において～」	県健康福祉部障がい福祉課	診療部長	東海林 岳樹
子どもの健康づくり連携事業	「高校生の依存症について」 講師	山形県立鶴岡南高等学校	診療部長	東海林 岳樹
鶴岡市若者ひきこもりケース 支援方針会議（年2回）	スーパーバイザー	鶴岡市健康福祉部	診療部長	東海林 岳樹
子どもの健康づくり連携事業	講師「発達障害の基本と具体的対応」	山形県立加茂水産高等学校	診療部副部長	白石 啓明
第五学区健康いきいき講座	講師	鶴岡市健康福祉部	医長	五十嵐 文一
鶴岡市薬剤師会 保険薬局部会研修会	講師	武田薬品工業 株式会社 鶴岡市薬剤師会	医師	米野 宏和
鶴岡市こころのサポーター研修	講師「職場におけるこころのサポーターの役割とストレスコントロールについて」	鶴岡市健康福祉部	看護主査	安部 和明
こころのサポーター養成研修会	講師「うつ病の理解とこころのサポーターについて」	庄内町保健福祉課	看護主査	安部 和明
湯田川地区健康づくり教室 「ハッピーキラッとタイム」	講師「ストレスと上手に付き合うコツ ～こころ健やかに過ごすために～」	鶴岡市健康福祉部	看護主査	安部 和明
鶴岡市障害者虐待防止研修会	講師「包括的暴力防止プログラムCVP PPについて」	鶴岡市障害者相談支援センター	看護主査	阿部 健
保健講話	講師「有意義な学生生活のために ～自分とうまく付き合う方法～」	山形県立鶴岡南高等学校	看護主査	渋谷 るみ
第6学区「ふれあい健康講座」	講師「ストレスと上手に付き合いこころを健康に!! ～アンガーマネジメントを学ぼう～」	鶴岡市健康福祉部	看護主査	渋谷 るみ
第二学区「まんてん健康講座」	講師「こころの健康について考える・・・ ～健やかな毎日を送るために～」	鶴岡市健康福祉部	主任看護師	池田 聖子
職員研修	講師「てんかんについて」	サポートセンター ラブラドル	主任看護師	板垣 健
鶴岡市こころのサポーター研修	講師「職場のメンタルヘルス・こころのサポーターの役割」	鶴岡市健康福祉部	主任看護師	板垣 健
職員研修	講師「精神疾患のある利用者への対応について」	障がい者支援施設 月光園	主任看護師	佐藤 亮
法人内研修会	講師「感染症対策」	老人保健施設 のぞみの園	主任看護師	高山 公利
小規模施設で働く 看護職のための研修	講師「『看護』が支える薬の効果 ー与薬前後の観察・アセスメントのポイントー」	公益財団法人 山形県看護協会	主任看護師	若松 健也
こころの健康づくりを考える会 （黄金地区福祉座談会）	講師 ゲートキーパー研修「黄金地区みんながこころのサポーター ～自分たちができること～」	黄金地区自治振興会	主任看護師	若松 健也
職員研修	講師「てんかんに係る研修VOL.2」	サポートセンター ラブラドル	主任看護師	若松 健也
県看護協会庄内支部研修会	講師「看護職のメンタルヘルス ～疲れたココロをストレッチ～」	公益財団法人 山形県看護協会庄内支部	主任看護師	若松 健也
職員研修会	講師「メンタル不調の予防と早期発見～考え方のクセを知ることストレス耐性を高めよう～」	鶴岡市役所総務部職員課	主任看護師	若松 健也
鶴岡市認知症を理解する教室	講師「認知症を知る～認知症かな？と思ったら～」	鶴岡市健康福祉部	主任看護師	渡部 真紀
県看護職員認知症対応力向上研修	講師「基礎知識」	公益財団法人 山形県看護協会	主任看護師	渡部 真紀
県看護協会認知症対応力向上研修	講師「演習」	公益財団法人 山形県看護協会	主任看護師	渡部 真紀
第四学区生き生き健康講座	講師「認知症の理解と予防について」	鶴岡市健康福祉部	主任看護師	渡部 真紀
田川地区あかかぶ健康講座	講師「認知症の正しい理解と予防」	鶴岡市健康福祉部	主任看護師	渡部 真紀
ペアレントトレーニング（年5回）	講師	遊佐町教育委員会	主任公認心理師	木村 智則
ペアレントトレーニング（年5回）	講師	庄内町保健福祉課	主任臨床心理師	木村 智則
鶴岡市保健衛生推進員会連合会 ステップアップ講座	講師「こころの健康を保つための具体的な方法を学ぶ『コロナ禍でのレジリエンスを引き出す』」	鶴岡市健康福祉部	主任臨床心理師	三上 貴宏
山形市学童保育連絡協議会 指導員研修会	講師「気になる子とのかかわり・対応について」	山形市学童保育連絡協議会	作業療法士	梅津 憲栄

※職名は令和2年度の職名

2 研究・研修等

(1) 学会・研究会等における発表

研 修 会 等 名 称	演 題	期 日
第16回日本司法精神医学会大会	司法精神医学の普遍性と遅延 ～過去からつなぐ未来へ紡ぐ～	11/12～13 (オンライン)
日本精神科看護協会	知的障害・発達障害を併発している患者の言語化の変化に対する一考察	10/30
日本看護学会（在宅看護）	退院後の生活を想定した服薬自己管理方法における患者の認識の変化	11/5～6 (オンライン)
日本精神科看護専門学会	ベテラン看護師が危険物になる可能性のある私物を判断するプロセスについて	12/4～6 (オンライン)
	認知症で隔離を余儀なくされる患者への看護実践	
日本精神科看護専門学術集会	医療観察法におけるプライマリー看護師の思いを明らかにする	12/5～6 (オンライン)

(2) 主な院外研修

研修会等名称	時期	参加者数	開催場所
NPBPPP2020合同年会 in Sendai	8月	1	Web開催
精神保健判定医等養成研修会(継続研修)	8月	1	東京都
第9回庄内精神科セミナー	8月	8	山形県
日本精神保健看護学会第30回学術集会・総会	8月～9月	1	Web開催
日本精神神経学会第116回学術総会	9月	1	Web開催
第116回日本精神神経学会学術総会	9月～10月	3	Web開催
第54回日本作業療法学会	9月～10月	1	Web開催
医療安全管理者養成研修	9月～11月	4	Web開催
認定看護管理者教育課程セカンドレベル	9月～11月	2	山形県
病院経営管理士通信教育	9月～11月	1	Web開催
2020放射線部会オンラインセミナー	10月	1	Web開催
SSTファーストレベル研修会	10月	2	岩手県
第44回日本神経心理学会学術集会	10月	2	Web開催
第61回日本児童青年精神医学会総会	10月	2	Web開催
山形県支部看護研究発表会	10月	7	山形県
令和2年度医療放射線安全管理講習会	10月	1	Web開催
2020年第3回NST専門療法士更新必須セミナー	10月～11月	1	Web開催
第69回日本医学検査学会	10月～11月	1	Web開催
精神科看護管理セミナー	11月	2	Web開催
第16回日本司法精神医学会大会	11月	2	Web開催
第51回日本看護学会	11月	1	Web開催
令和2年度NST専門療法士実地修練研修	11月	2	山形県
DPAT先遣隊研修	11月	4	Web開催
第15回医療の質・安全学会学術集会	11月～12月	1	Web開催
DPAT先遣隊研修	11/22	4	Web開催
第27回日本精神科看護専門学術集会 in Web	12月	9	Web開催
日本こころの安全とケア学会第3回学術集会・総会	12月	3	Web開催
栄養部会オンラインセミナー	1月	1	Web開催
令和2年度司法精神医療等人材育成研修	1月	2	Web開催
第38回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会	2月	1	Web開催
令和2年度精神科薬物療法認定薬剤師講習会	2月	2	Web開催
第36回日本臨床栄養代謝学会学術集会	2月～3月	3	Web開催
日本発達系作業療法学会	2月～3月	1	Web開催
2020年度テーマ別研修「親の精神疾患と子どもの育ち」	3月	1	Web開催
第25回精神保健指定医研修会	3月	1	東京都

(3) 主な院内研修

名 称	内 容	期 日	参加者数
医療安全全体研修会	医療機関におけるコミュニケーションについて	7月～9月	173名※
	1部 コロナ禍の対応について	12月～1月	213名※
	2部 ビバンセカプセル取り扱いについて		
院内感染予防対策研修会	新型コロナウイルスと標準予防策	6/24～	219名※
	風邪とインフルエンザ、コロナの予防について	10/16～	204名※
接遇研修会	接遇基本研修 ～接遇の基本についてふりかえってみましょう～	7/20～	212名※
	接遇基本研修 ～実際にやってみよう～	11/30	185名※
行動制限に関する研修会	身体拘束の基本的事項とリスク管理について	8/19	
	隔離について	12/21	
院内クリニカルパス大会	心理教育について	10/21	
院内看護研修会 クリニカルリーダー	新規採用者・転入者研修	4/1～3	
	第1回看護研究研修「看護計画の書き方」	4/15	
	リーダーシップ研修	6/5	
	隣地実習指導者研修	7/3	
	リーダー研修	9/15	
	看護記録研修	10/2	
	医療安全KYT研修	11/25	
	接遇研修、クレーム対応	1/23	
院内看護研修会 全体研修	看護部長講和	5/11	
	プロセスレコード研修	9/4	
	安全な投薬を行うために必要なこと	9/16	
	経腸栄養関連製品の取り扱いについて	1/12～18	
	看護研究発表会	3/9	
院内看護研修会 その他	看護補助者研修Ⅰ	5/14	
	看護補助者研修Ⅱ	10/29	
	第1回拘束管理者研修	6/5	
	第2回拘束管理者研修	9/23	
認定看護師研修	各領域	毎週木曜日	
	活動報告会	3/4	
OT向け学習会	愛着・愛着障害について -実際のケースを参考に-	1/9	

※参加者数には伝達研修参加者を含む

(4) 実習受入

職 種	学 校 等 名	実 施 機 関	人 員
看護師	荘内看護専門学校	8/31 ~ 9/16 9/23 ~ 10/7	17名
	鶴岡准看護学院	10/12 ~ 10/16 10/26 ~ 10/30 11/9 ~ 11/13	15名
	精神看護専門看護学実習	6/23~24 7/7~8 7/21~ 22 8/4~5 8/18~19	1名
精神保健福祉士	日本医療大学障害学習センター	9/28~10/13	1名
	中部学院大学	11/24~12/8	1名
管理栄養士	山形県立米沢栄養大学	9/28~10/9	1名

VII 経営の概況

1 損益計算書

収 入

(千円)

項 目		令和2年度	令和元年度	増減額	対前年比	平成30年度
医業収益	入 院	1,751,769	1,683,539	68,230	104%	1,706,286
	外 来	275,674	312,436	△ 36,762	88%	306,213
	そ の 他	12,243	12,987	△ 744	94%	12,692
	計	2,039,686	2,008,962	30,724	102%	2,025,191
医業外	負担金交付金	857,328	879,067	△ 21,739	98%	824,729
	そ の 他	275,528	214,446	61,082	128%	215,591
	計	1,132,856	1,093,513	39,343	104%	1,040,320
特別利益		18,582	5,725	12,857	325%	5,389
合 計		3,191,124	3,108,200	82,924	103%	3,070,900

支 出

項 目		令和2年度	令和元年度	増減額	対前年比	平成30年度	
医業費用	給 与 費	2,296,425	2,237,696	58,729	103%	2,243,584	
	材料費	薬 品 費	124,986	131,203	△ 6,217	95%	121,230
		診療材料費	22,623	17,194	5,429	132%	16,428
		給食材料費	53,712	53,002	710	101%	52,133
		医療消耗備品費	942	1,911	△ 969	49%	960
		計	202,263	203,310	△ 1,047	99%	190,751
	経費	光熱水費	66,128	72,581	△ 6,453	91%	75,974
		燃料費	3,177	4,398	△ 1,221	72%	4,868
		そ の 他	179,163	160,204	18,959	112%	151,523
		計	248,468	237,183	11,285	105%	232,365
	減価償却費		284,382	288,409	△ 4,027	99%	290,540
	資産減耗費		868	296	572	293%	235
	研究研修費		15,270	22,235	△ 6,965	69%	22,551
	計		3,047,676	2,989,129	58,547	102%	2,980,026
医業外費用		114,613	111,954	2,659	102%	109,281	
特別損失		19,676	3,182	16,494	618%	5,116	
合 計		3,181,965	3,104,265	77,700	103%	3,094,423	

損 益	9,159	3,935	5,224	233%	△ 23,523
医業収支比率	67%	67%	-	-	68%

(注) 上表は会計決算(税抜)の数値を用いている。

2 主要経営指標

項目	算式	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度				
						算式	数値	算式	数値			
総収益対総費用比率	総収益	%	96%	108%	99%	3,110,796,659	99%	3,193,241,681	100%			
	総費用					3,134,706,482		3,183,406,213				
医業収益対医業費用比率	医業収益	%	67%	69%	67%	2,011,155,960	67%	2,041,305,352	66%			
	医業費用					3,019,567,328		3,080,949,454				
病床利用率	年延入院患者数	%	89%	90%	93%	71,402	92%	73,325	94%			
	年延病床数					77,958		77,745				
患者数	1日平均患者数	入院	年延入院患者数	人	189	192	197	71,402	195	73,325	201	
			診療日数					366		365		
		外来	年延外来患者数	人	126	125	138	33,866	139	31,472	129	
			診療日数					243		244		
	外来入院比率	年延外来患者数	%	45%	44%	47%	33,866	47%	31,472	43%		
		年延入院患者数					71,402		73,325			
	職員一人当たり患者数	医師	入院	年延入院患者数	人	18	18	13	71,402	14	73,325	17
				年延医師数					5,124		4,381	
外来			年延外来患者数	人	28	31	24	33,866	20	31,472	21	
			年延医師数					1,706		1,516		
看護部門職員		入院	年延入院患者数	人	2	1	2	71,402	2	73,325	2	
			年延看護部門職員数					46,203		45,990		
		外来	年延外来患者数	人	25	21	23	33,866	23	31,472	21	
			年延看護部門職員数					1,458		1,464		
収益	患者一人1日当たり診療収益	入院	入院収益	円	23,252	23,233	23,696	1,684,519,993	23,592	1,752,176,232	23,896	
			年延入院患者数					71,402		73,325		
		外来	外来収益	円	8,797	9,114	9,067	312,529,354	9,228	275,747,084	8,762	
			年延外来患者数					33,866		31,472		
	職員一人1日当たり診療収益	医師	医業収益	円	500,935	484,820	376,356	2,011,155,960	392,497	2,041,305,352	465,945	
			年延医師数					5,124		4,381		
看護部門職員	医業収益	医業収益	円	40,024	38,897	42,592	2,011,155,960	42,197	2,041,305,352	43,017		
		年延看護職員数					47,661		47,454			
費用	対医業収益比	給与費	給与費	%	112%	104%	111%	2,239,832,059	111%	2,298,751,359	113%	
			医業収益					2,011,155,960		2,041,305,352		
			給与費(共済追加費用及び退職給与費を除く)					2,029,564,438		2,060,047,416		
		診療材料費	医業収益	%	1%	1%	1%	18,749,829	1%	24,879,855	1%	
			診療材料費					2,011,155,960		2,041,305,352		
		薬品費	薬品費	%	6%	6%	6%	131,202,955	7%	124,985,573	6%	
	医業収益		2,011,155,960					2,041,305,352				
	患者一人1日当たり薬品費	薬品費	円	1,173	1,232	1,146	131,202,955	1,246	124,985,573	1,193		
		年延入院外来患者数					105,268		104,797			
	患者一人1日当たり給食材料費	給食材料費	円	782	821	782	57,296,688	802	58,081,585	792		
年延入院患者数		71,402					73,325					

注：年延入院患者数は退院日を含む。

予算決算値(税込)であり、仮決算時の数値を使用している

3 過去5カ年収支状況の推移

(2及び4は円、その他は千円)

項	目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	医 業 収 益	1,889,529	1,916,977	2,026,678	2,011,155	2,041,305
		107%	101%	106%	99%	101%
2	入院・外来患者一人 一日平均医業収益	18,904.6	19,053.9	19,154.3	19,105.1	19,478.7
		147%	101%	101%	100%	102%
3	医 業 費 用	2,807,446	2,763,583	3,007,138	3,019,567	3,080,949
		99%	98%	109%	100%	102%
	共済追加費用及び 退職給与費を除く	2,575,304	2,711,090	2,789,494	2,809,299	2,812,378
		101%	105%	103%	101%	100%
4	入院・外来患者一人 一日平均医業費用	28,088	27,469	28,421	28,685	29,399
		97%	98%	103%	101%	102%
	共済追加費用及び 退職給与費を除く	25,766	26,947	26,364	26,687	26,836
		98%	105%	98%	101%	101%
5	給 与 費	2,110,369	1,990,512	2,245,454	2,239,832	2,298,751
		101%	94%	113%	100%	103%
	共済追加費用及び 退職給与費を除く	1,878,227	1,938,019	2,027,810	2,029,564	2,030,180
		103%	103%	105%	100%	100%
6	材 料 費	192,495	201,309	196,312	209,324	208,983
		94%	105%	98%	107%	100%
	(薬品使用効率)	97%	97%	100%	100%	105%
		98%	100%	103%	100%	105%
7	経 費	218,991	253,617	250,429	257,668	271,298
		86%	116%	99%	103%	105%
	光熱水費・燃料費	75,335	81,946	87,310	83,878	76,236
		87%	109%	107%	96%	91%
8	単年度利益剰余金	△ 107,349	235,002	△ 23,523	3,935	9,159
9	累 積 欠 損 金	△ 3,011,852	△ 2,776,850	△ 2,800,373	△ 2,796,438	△ 2,787,279

注:2段書きの下段は対前年度比。

予算決算値(税込)[ただし、8及び9については会計決算値(税抜)]であり、仮決算時の数値を使用している。

患者の皆様のご権利について

当センターでは、患者の皆様のご権利を尊重し、信頼され納得のいく医療・看護の提供を心がけています。

- 1 個人の人格、価値観、尊厳やプライバシーが尊重される権利があります。
- 2 最善の医療を公平に受ける権利があります。
- 3 自身の治療について十分な説明を受ける権利と、診療内容について知る権利があります。
- 4 診療で得られた個人情報を守られる権利があります。
- 5 通信や面会などにより、ご家族や援助者等の外部と交流する権利があります。
- 6 必要なときは退院の請求や治療、対応など処遇の改善を求める権利があります。
- 7 退院を見据えた治療計画が立てられ、それに基づく治療や福祉サービスを受ける権利があります。

患者の皆様へのごお願いについて

患者の皆様のごより良い治療を行うため、次の事項を守っていただくようお願いいたします。

- 1 自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2 医師の指示や治療方針に沿って、治療に積極的に参加してください。
- 3 他の患者さんに支障を与えないよう病院内の規則や指示をお守りください。

山形県立こころの医療センター